



平成29年12月14日

各 位

会 社 名 SAMURAI&J PARTNERS株式会社  
代表者名 代表取締役 安藤 潔  
コード・上場 4 7 6 4 ・ J A S D A Q  
問合せ先 取 締 役 山口 慶一  
電話番号 0 3 - 5 2 5 9 - 5 3 0 0 (代表)

### 海外子会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、Initial Coin Offering<sup>1</sup>（以下、「ICO」といいます。）を目的とした子会社を、中華民国（以下、「台湾」といいます。）に設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 背景

当社は、平成29年10月16日付開示文書「AIP証券株式会社の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」及び、平成29年11月14日付開示文書「金融・投資事業の拡大に向けた子会社設立に関するお知らせ」にてお知らせしましたように、当社の各取締役が有する金融・投資領域におけるノウハウと、当社が予てより主たる事業領域としているIT領域でのノウハウを組み合わせ「金融×IT」という新分野において、売上高の拡大及び収益力の強化を図るための体制構築を行ってまいりました。

そのような中、ICOを行うことで当社の企業価値を高め、かつ中長期での継続的な成長維持という目標を達成するため、本子会社の設立を決定いたしました。

#### 2. 子会社設立の目的

ICOは、当社の主たる事業の一つである金融関連事業と、従来からの主力事業であるIT事業を有機的に結び付けた「IT×金融」を具現化した経済取引であり、以前より保持しているIT事業での情報処理に関するソフトウェア及びハードウェアの知見と、当社の各取締役が有する金融関連事業でのノウハウが、共に発揮できる事業分野であると考えております。近年のICO市場は成長が著しく、世界中でICOが行われ、これまでにはなかった新しい資金調達手法、新しい投資手法として徐々に人々に浸透しており、急速にグローバル化の進む国際金融業界における常識を変えるような可能性

を秘めております。そこで当社としても、グローバルな視点で ICO に関する事業展開を行う子会社の設立が必要と判断いたしました。

今後の ICO 市場においては、コンプライアンスに関する制度・基準の構築や、規制の強化が求められることが予測されますが、その点でも管理体制やコンプライアンスのノウハウなどグループ内に証券会社をもつ当社の強みが活かせるものと考えております。

まずは、仮想通貨の取引が活性化すると見込まれ、国内の企業も取引所の開設実績があります台湾において、当社も ICO に向けた子会社を設立することを決議しました。具体的な展開につきましては、法令等に則り、関連省庁等と協議を重ねながら対応を進めてまいります。

### 3. 設立する子会社の概要

(1).	名 称	台湾侍投資股份有限公司 (予定)
(2).	代表者の役職・氏名	董事長 澤田 聖陽 (予定)
(3).	事 業 内 容	投資及び仮想通貨に関わる事業
(4).	資 本 金	150 万台湾ドル (約 6 百万円)
(5).	所 在 地	台北市松山区 (予定)
(6).	設 立 予 定 年 月 日	平成 30 年 1 月 (予定)
(7).	大株主及び持株比率	SAMURAI&J PARTNERS 株式会社 100.00%
(8).	上場会社と当該会社の関係	
	資 本 関 係	当社が 100%出資する子会社であります。
	人 的 関 係	当社の子会社の取締役を当該子会社の董事長とする予定であります。
	取 引 関 係	該当する事項はありません。

### 4. 今後の見通し

本件につきまして、進展がありましたら適宜お知らせいたします。また当社の当期業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後の業績に影響を与えることが判明した場合、速やかにお知らせいたします。

以 上

---

<sup>1</sup> Initial Coin Offering とは、ブロックチェーン技術を使った仮想通貨を発行することによる、新しい資金調達手法です。新規株式公開 (IPO) に代わる資金調達法として注目を集めております。